



ひゃくいんむげん 百輪無限

泊小だより2号

令和5年4月28日発行

文責：教頭

新年度上々の滑り出し。子どもたちの活躍が輝いています！

校長 今泉 勝徳

新年度がスタートし、3週間余りが過ぎましたが、1年生のランドセル姿がだいぶ板についてきました。また、朝の登校時の玄関先では、かわいらしい大きな声で、元気なあいさつが交わされ、お昼休みの時間は、校庭で元気よく遊ぶ姿が数多く見られるなど、徐々に学校生活に慣れてきたように感じます。また、上級生は、1つ学年が進み、児童会や委員会活動が本格的にスタートしたこともあり、お兄さん、お姉さんらしさが随所に見られるなど、急に落ち着きを感じられるようになった2年生から6年生の姿を見ることができ、上々の滑り出しの4月ではなかったかと実感しております。

さて、本校の教育目標は、『～海とともにたくましく～「学ぶ力」「やさしい心」「じょうぶな体』となっております。この教育目標の具現化に向けて、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成に取り組んでいきたいと考えています。特に、学校の中で子どもたちの生活の中心は、年間で約1000時間実施する「授業中」です。授業は単に教科書の内容を指導するだけではなく、さまざまな体験、さまざまな人・ものとの関わりなどを通して、「人と関わる力」「自ら学ぶ力」「相手を思いやる力」「最後までやり抜く力」などの人間形成上必要な力が身に付くよう指導していきます。そして、一人一人に確かな学力や豊かな心、たくましい体を育て、社会性やコミュニケーション能力、自律の力を集団生活のなかで育むことに努めています。知・徳・体のバランスのとれた人間形成の具現化は、日々の授業の積み重ねが極めて重要です。もちろん子どもは学校教育だけで成長するわけではありません。家庭や地域と学校と三位一体で指導していくことが大切です。そのためにも、「チーム泊小」として子供たちのよりよい教育には「学校」「家庭」「地域」が一体となってチームとして取り組んでいくことが大切であると考えています。チームとは、それぞれのポジション（役割）を守る 것이重要です。主に学校でしかできないこと、家庭や地域でしかできないこと、学校、家庭、地域が協力しなければできないこと等があると思います。全ての人々の願いは「泊地域の宝である子供たちの健全な育成」であることに、なんら変わりはありません。そんな思いを込めて、この学校便りを発行していこうと考えております。今後とも、子供たちのためにチームとして一丸となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、御理解、御協力のほど、どうぞよろしくお願いたします。

5月の主な行事予定

- 11日（木）PTA 環境整備作業
- 17日（水）運動会予行練習
- 20日（土）泊小中合同大運動会
- 22日（月）運動会交換休業日
- 23日（火）弁当持参日

※5月は、運動会に向けての練習が毎日のようにあります。

動きやすい服装、汗拭きタオル、着替えなどご準備を。



自ら危険を予測し、安全な行動ができる子を育てるために

交通安全教室 <1~6年生 4月12日(水)>

悪天候のため、全学年で実施しました。警察署員からは、「歩行の仕方」、「自転車の乗り方」と、ともに、「命の大切さ」について話していただきました。御家庭でも、命を守るための行動について話していただければ幸いです。

避難訓練 <4月14日(金)>

小・中合同での避難訓練が行われました。「強い地震の後に津波が来る」という想定です。どの子も真剣に訓練に行いました。4月はケガによる保健室利用が多くありました。危険を予測し安全な行動ができる子を育てるために計画的・継続的に安全教育に取り組んでいきます。御家庭でも安全に生活するための声がけをお願いいたします。

第1回参観日 <4月21日(金)>

今年度、最初の参観日が行われました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。1年生は、わずか2週間の間で園児から児童に大変身。学校のルールを守って生活し、元気いっぱいの声で学習する声が校内にこだましています。2年生から6年生の子どもたちも、学年が一つ上がり、落ち着いた態度で学習に臨んでいます。職員一同、子どもたちが「学校が楽しい」「友達といることが楽しい」「勉強が楽しい」と学校生活に喜びを感じるよう取り組んで参ります。

今年度も、保護者の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。



磯清掃 <4月25日(火)>

イベント広場前の海岸から南側のごみを一心不乱に拾っていました。そのため、約50分間の活動で非常に多くのごみを拾うことができました。また、今年度は9名の保護者に参加していただきました。お子さんやお孫さんと共に活動する姿は微笑ましかったです。漁協の方には、ごみの回収や分別をしていただきました。地域一体となって活動することによって、「自分たちの自慢の海は自分たちの手で守る」という「泊一心」の精神が脈々と引き継がれていくことと思います。正に郷土愛を育む素晴らしい学習になりました。

御協力いただいた方々に感謝するとともに、次年度も時間に余裕のある方の御参加お待ちしております。

